

第2回衝撃波応用技術研究会

主催 (一社) 衝撃波応用技術研究所
共催 熊本大学パルスパワー科学研究所
衝撃波応用技術研究ネットワーク
衝撃波技術の農林水産業資源への応用に関する研究開発プラットフォーム

日時: 平成31年3月1日(金) 12:00 ~ 17:00 (12:00~ 受付・昼食 13:00~ 研究会)
場所: 熊本大学工学部インキュベーション棟 1F リエゾン会議室
〒860-8555 熊本市黒髪2丁目39番1号

開会 (13:00)

(司会) 熊本高専 機械知能システム工学科 教授 井山 裕文 氏

1. 挨拶

(一社) 衝撃波応用技術研究所 理事長 伊東 繁 氏

2. 来賓挨拶

東里工業(株) 代表取締役社長 高橋政智 氏

3. 特別講演 1

(座長) 熊本高専 機械知能システム工学科 教授 井山 裕文 氏

特別講演 「昆虫を食べる！」 (13:10~13:40)

(一社) 衝撃波応用技術研究所 理事長 伊東 繁 氏

特別講演 「熊本大学における爆発応用研究の国際化」 (13:40~14:10)

熊本大学 パルスパワー科学研究所 教授 外本 和幸 氏

(休憩 10分)

4. 講演(前半)

※セッション 1

(座長) 熊本高専 機械知能システム工学科 教授 井山 裕文 氏

(1) 発表課題「ガスクロマトグラフ質量分析計(GC/MS)を利用した揮発性物質及び香気成分の分析事例」
(14:15~14:30)

熊本県産業技術センター 食品加工技術室 研究主任 佐藤 崇雄 氏

(2) 発表課題「島尻マージの動特性評価と数値シミュレーション」
(14:30~14:45)

沖縄高専 機械システム工学科 教授 比嘉 吉一 氏

(3) 発表課題「衝撃成形による金属製レプリカ標本制作の試み」
(14:45~15:00)

沖縄高専 生物資源工学科 准教授 嶽本 あゆみ 氏

※セッション 2

(座長) 熊本県産業技術センター 研究主任 濱嶋 英樹 氏

(4) 発表課題「高エネルギー速度加工による金属板微細成形」

(15:00~15:15)

熊本大学 パルスパワー科学研究所 助教 田中 茂 氏

(5) 発表課題「衝撃波による木材加工と国産漆抽出への応用」

(15:15~15:30)

沖縄高専 技術室 技術専門職員 比嘉 修 氏

(6) 発表課題「高速飛翔体を用いた衝撃加工について」

(15:30~15:45)

崇城大学 工学部 機械工学科 教授 吉良 章夫 氏

(休憩 : 15 分)

(座長) 熊本高専 機械知能システム工学科 教授 井山 裕文 氏

5. 特別講演 2 「JST A-STEP 事業を活用し産学連携で目指す方向」

(16:00~16:30)

科学技術振興機構 マッチングプランナー 三島 淳一郎 氏

6. 講演(後半)

※セッション 3

(座長) 沖縄高専 機械システム工学科 教授 比嘉 吉一 氏

(7) 発表課題「一方向多孔質構造を有するユニポア材の高速衝突挙動の解明」

(16:30~16:45)

熊本高専 機械知能システム工学科 講師 西 雅俊 氏

(8) 発表課題「水中衝撃波を用いた食品加工装置の圧力容器における新構造の提案」

(16:45~17:00)

沖縄高専 機械システム工学科 5年 金城 匠弥 氏

(9) 発表課題「金属板の傾斜衝突およびそのときに発生する金属ジェットの観察」

(17:00~17:15)

崇城大学 工学部 機械工学科 准教授 森 昭寿 氏

7. 閉会挨拶(講評)

日本工機株式会社 代表取締役社長 黒山 豊 氏

※懇親会

場所 : FORICO (熊本大学生協) 会費 : 4000 円 (18:00~19:30)

乾杯・挨拶 KAIST 名誉教授 申 鉉東 氏

※講演時間について

- ・特別講演（発表 25 分+質疑 5 分 計 30 分）、一般講演（発表 10 分+質疑 5 分 計 15 分）とします。

※発表概要について

- ・講演内容につきましては、発表概要集を作成します。
- ・フォーマットにつきましては、別途、添付メールでお送りしております。
- ・ご講演をお願いしています方々へは概要原稿を 2 月 22 日（金）までにご提出お願いします。

※研究会への参加登録費（事務費・諸経費）として開催当日受付にて別途¥1000 を徴収させていただきます。

お問い合わせ・連絡先

熊本高等専門学校 機械知能システム工学科 井山裕文

E-mail : eyama@kumamoto-nct.ac.jp